

10/16

## ピカピカに磨いたよ！ JR 氷見線

JR 氷見線応援委員会が主催し、JR 西日本や氷見伏木信用金庫、商工会議所、市の職員で氷見・雨晴駅の構内と車両の清掃を行いました。

南大町こども園の年長・年中児 34 人も参加し、列車の利用者からの「がんばってね」という暖かい声援に応えるように、雑巾が真っ黒になるまで一生懸命列車や駅舎を拭き、本市の玄関口である氷見駅は、とてもきれいになりました。

また、参加者が JR 氷見線に乗って氷見・雨晴駅間を移動し、列車内にはにぎわいが戻ったようでした。

今年の冬もさまざまなイベントが各地で開催されます。皆さんも、地元の JR 氷見線に乗ってお出かけしてみませんか？



10/19

## もうすぐ1年生！ 親子ふれあいフェスティバル

親子ふれあいフェスティバルがふれあいスポーツセンターで開催され、市内の年長児親子 140 組がさまざまなゲームやステージイベントを楽しみました。

これは、来年春の小学校入学を迎える前に、子どもたちが同級生と一緒に同じ時間を楽しむことで、喜びと期待を膨くらませながら就学準備ができることを目的に毎年開催しているものです。

文字遊びや数遊びのコーナーでは、保護者と一緒に学びの楽しさを感じていました。

また、山田宏史先生(日本遊育研究所)のわくわくステージでは、親子で楽しくスキンシップをとったり、大きなバルーンを使ってみんなで力を合わせてボールを飛ばすなど、子どもたちは元気いっぱいでした！



10/19

## 氷見の漁業を支えた木造船 博物館特別展ドブネ復元

氷見の定置網漁を長らく支えた大型の木造船「ドブネ」に関する特別展が 10 月 18 日から 11 月 10 日まで博物館で開催されました。

特別展では、15 メートルもあったスケールの大きさを感じられるように原寸大で再現した胴体部分を展示。19 日に行われた資料解説会では、ドブネが日本海側を代表する造船技術「オモキづくり」から作られていることや、その技術を守るために復元されたドブネの建造工程の写真や映像などの資料説明が行われました。

その他、氷見のドブネによく似た特徴を持つ日本海側のドブネや、中国の造船の様子も紹介され、それぞれの特徴や違いを学びながら参加者は氷見の漁業を支えたドブネについて理解を深めていました。



10/26

## スポーツを楽しもう!! スポーツ健康まつり

スポーツ健康まつりがふれあいスポーツセンターで開催され、来場者は体力測定やスポーツ体験を楽しみました。

子どもたちは、大縄跳びやぞうきんがけリレーなどの「ふれスポギネス」や回数や時間を競う「ふれスポオリンピック」などの他、トランポリン、車いすバスケットボール、ハンギョボールなどのさまざまなスポーツにチャレンジしました。

また、骨密度や肌年齢チェックなどの自分の健康のことを考える大人向けのコーナーもあり、会場は、終日にぎわいました。



10/26

## 親子で体験! 水産加工体験教室

水産加工体験教室が氷見漁港内の加工組合倉庫で行われ、市内小学生とその保護者 9 組 23 人が参加し、魚のさばき方を学びました。

これは魚食文化の普及と水産加工業の活性化を目的に開催されているものです。

氷見水産加工業協同組合の高瀬勇さんがフクラギとカマスの 3 枚おろしを実演。参加者はコツを教わりながら丁寧にキトキトの魚をさばきました。最初は恐る恐る触っていた子どもたちも最後には大人顔負けで魚をさばき「難しいけれど楽しい」と語ってくれました。



11/1

## 慣れ親しんだ校舎で、これからの期待を込めて 西部なかま食堂

西部中学校で西部なかま食堂が開催され、明和・速川・久目小学校と西部中学校の児童・生徒や校区住民が地元食材をふんだんに使用した特製カレーを堪能しました。

これは来年春の「西の杜学園」開校に向けた西部中学校校舎の改修前に「おつかレーさま、ありがとう西部中学校！つなガレー西の杜学園」と題して、ひみキトキトこども食堂ネットワークにより企画されたものです。

来年春からの統合を楽しみにしている児童・生徒は、学校の枠を越えて仲良くカレーを味わいました。「思い出のたくさん詰まった母校を子どもに見せたくて」と西部中学校の卒業生が小さなお子さんを連れて来ている姿も。

一人一人慣れ親しんだ校舎で思い出話に花を咲かせながら「子どもの笑顔があふれる学校になってほしい」と期待の声も聞かれました。



11/5

## 高志の国文学館長 中西<sup>きごう</sup>氏が揮毫 万葉歌碑の設置

早借の舟山公園に、「令和」で脚光を浴る「万葉集」の歌碑が、高志の国文学館 中西館長の揮毫により、建立されました。除幕式は中西氏、鎌仲教育長、速川保育園年長・年中児 14 人の他、地元の皆さんら約 80 人が参加し行われました。

この歌碑には、大伴家持が越中で最後に詠んだといわれる

玉<sup>たまほこ</sup>鉾の 道に出で立ち 行くわれは 君<sup>ことと</sup>が事跡を 負ひてし行かむ

という歌が刻まれました。

また、この歌碑の他、夫婦滝や令和の鐘に寄せる中西氏の思いを表現した石碑 2 基も設置されました。



11/6

## 世界一のツリー、感動をもう一度 メモリアルボードお披露目式

2017 年、一刎地区から神戸にあすなろの木を運び「世界一のクリスマスツリー」として飾ったプロジェクトの感動の軌跡を後世に伝えるため、メモリアルボードが市民有志により設置されました。

これは、神戸開港 150 年記念事業の一連として、そら植物園の西畠代表が阪神・淡路大震災や東日本大震災、熊本地震などの被災地の復興と再生への思いを込めて企画されたものです。

お披露目式には地元住民ら約 70 人が参加し、西畠代表、神戸市経済観光局の安岡部長、氷見市観光協会の松原会長、水口一刎区長と一緒に感動を喜びました。

その後、一刎地区の浄念寺で西畠氏による「植物がつなぐご縁」と題した講演会を開催。2 年前のプロジェクトの映像も流され、あの時の感動を懐かしむ人や目に涙を浮かべる人など、思い思いの時間を過ごしていました。



11/8~

## ~自然からのおくりもの~植物と「色」の世界展

「植物と『色』の世界展」が海浜植物園で開催され、染料として利用されてきた植物や草木染めなどを通して、来園者は植物の持つ自然の色を楽しみました。

展示会では、ジーンズなどの染料として知られる「藍」のお茶の試飲会を実施。来園者は、その優しい味に驚きながら園の担当者による藍の説明を真剣に聴いていました。期間中の土日には、簡単に草木染めを体験できるコーナーも！玉ねぎの皮でハンカチを染め、世界に一つだけの手作りのハンカチ作りを体験しました。

「植物と『色』の世界展」は 12 月 1 日まで開催中です。皆さま、ぜひ、色を通して植物に親しんでみませんか？



11/12

## 第69回社会を明るくする運動 ～子どもがいきいきと育つ地域づくり～公開ケース研究会

西條中学校で、「社会を明るくする運動」公開ケース研究会が開催され、2年生121人が「正しい行動をする意志と勇気」について考えました。

これは「社会を明るくする運動」の一環として、生徒が犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、安全で安心な地域社会を築くことを目的に氷見保護司会が毎年開催しているものです。

富山地方検察庁の職員の方から事例の説明を聞いた生徒は、法教育教材化プログラムをもとに保護司会の方々とロールプレイを行い、モデルとなる少年が起こした事件とその時の感情や「どうして犯罪が起きたのか」「どうしたら防ぐことができたのか」などを一人一人考えました。

それからグループにわかれ、少年が立ち直るためには保護観察にすべきか少年院送致にすべきかを討論し、まとめた意見を発表しました。

生徒たちは、他のグループが考えたさまざまな意見に耳を傾けながら「安全で安心に暮らしていくために、自分たちには何ができるのか」を真剣に考えました。



11/13

## 「ひみっ子の夢と希望」 きらめき推進事業

水泳競技の元オリンピック選手でKNB事業部の荒瀬洋太氏を講師に招いた講演会がふれあいスポーツセンターで開催され、市内中学2年生362人と教員が参加しました。

荒瀬氏は、自身の体験談を踏まえながら「調子の良い時こそなぜ成功できたのかを振り返り、次につなげる大切さ」と「自分の可能性を信じて、挑戦し続ける重要さ」を語りました。

この講演会は、市の教育基本方針の柱の一つである「夢や希望に向かって自分らしく！」をテーマとして「自分なりの目標を立て、生涯にわたって学び続ける人」の育成を目指して行われています。

「社会に学ぶ14歳の挑戦」を体験し、社会の一員として将来の自分の姿や生き方を考え始めた中学2年生を対象に、平成24年から各界の著名人や一流選手を講師として招き開催しています。



11/14

## 児童のアイデアメニューが給食に！ シイラのカレーフリッター

久目小学校の3年生上野陽也<sup>はるや</sup>さんが考えた「シイラのカレーフリッター」が11月の学校給食とやまの日のメニューとして市内小・中学校の給食で提供されました。

これは、夏休みの宿題として「氷見の魚を使って食事を作ってみよう」というテーマで、きときと氷見地消地産推進協議会が募集した中から、家庭でも簡単に作ることができる・子どももおいしく食べることができるアイデア料理として採用されました。

子どもたちは、シイラの柔らかい食感とカレーの良いにおい<sup>おい</sup>に箸が進み、「おいしい」と笑顔で給食を楽しみました。



### 【シイラのカレーフリッター】(材料4~5人分)

- ・シイラの切り身 500グラム
- ・塩 少々
- ・油 適量
- ★カレーパウダー 大さじ3
- ★てんぷら粉 大さじ3
- ★水 大さじ6



### 作り方

- ①シイラを一口大に切り、塩をまぶす
- ②★(カレーパウダー・てんぷら粉・水)を混ぜ合わせる。
- ③②にシイラを入れて混ぜる
- ④フライパンに、少し多めの油を入れ③を炒め揚げる
- ⑤油を切り、お皿に盛る
- ⑥マヨネーズを添えて、できあがり！

皆さんもぜひ、お試しください。

